SEIKO

KT-601 Sports Counter

取扱説明書

このたびは、セイコー製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、お読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されております。
(2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3)本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または当社及び当社指定のサービス担当以外の第三者により修理･変更されたことに起因して生じた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのでご承知ください。

本書で使用される記号について

本書で使用される記号の意味は次の通りです。

⚠警告	誤った取り扱いをしたとき、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意	誤った取り扱いをしたとき、傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

次の絵表示は、禁止事項を示します。

一般的な禁止

分解禁止

水場での使用禁止

ぬれ手禁止

水ぬれ禁止

次の絵表示は、必ず実行していただく事項を示します。

一般的な指示

電源プラグを抜く

目次

１．　安全のために必ずお守りください 1
２．　各部の名称と働き 3
３．　お使いになる前に 4
４．　操作の方法 5
４−１．　バスケットボール（２４秒） 5
４−２．　バスケットボール（タイムアウト） 8
４−３．　バスケットボール（チームファール） 9
４−４．　バレーボール 10
４−５．　柔道 12
４−６．　テニス 14
４−７．　ソフトテニス 16
４−８．　ボクシング 17
４−９．　プログラムタイマー 19
４−１０．ペースメーカー 21
４−１１．ストップウォッチ 22
４−１２．タイマー（予鈴付） 25
４−１３．時計 26
４−１４．２０ｍシャトルラン 27
４−１５．反復横跳 28
４−１６．踏台昇降 29
４−１７．各モードの工場出荷時の設定値（初期設定値） 31
５．　ワイヤレスリモコン（赤外線リモコン）の取扱説明 32
６．　スポーツカウンター（KT-601）及び、その他との機器接続について 38
７．　構成内容・仕様 40

１．安全のために必ずお守りください

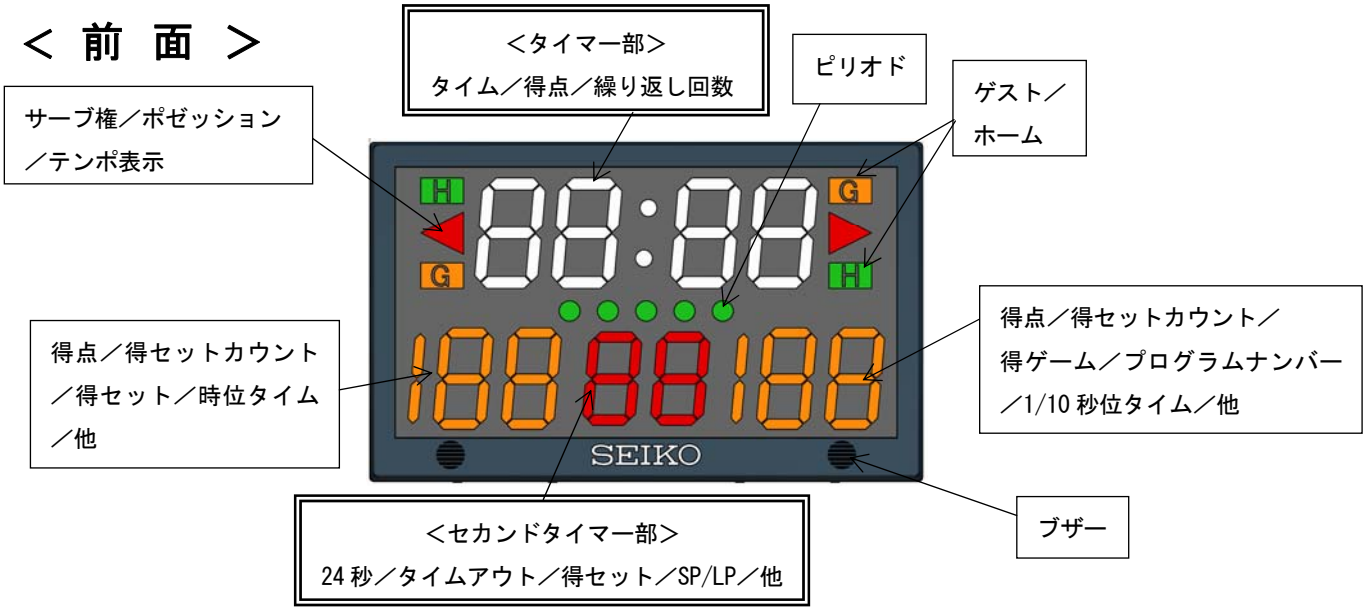
製品を安全に正しくお使いいただき、貴方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、守っていただきたい注意事項を示しています。

⚠警告		
異常時の処理	煙が出る、変な臭いがするなどの異常が発生したときは、すぐにもとの電源を切り、使用をやめてください。煙がでなくなることを確認して、修理はお買い上げいただいた販売店もしくは、販売会社へご依頼ください。そのまま使うと、感電や火災の原因となります。	
ケーブル接続の注意	コンセントから電源コードを抜く場合は、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電、故障や火災の原因となります。	
ケーブル接続の注意	電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないでください。感電・ショート、発火の恐れがあります。	
ケーブル接続の注意	湿気、ほこりの多い場所、急に温度が変化する場所での使用はさけてください。ショート・感電の恐れがあります。	
分解・修理・改造の禁止	修理技術者以外は絶対に分解・修理・改造を行わないでください。修理は、お買い上げいただいた販売店もしくは、販売会社へご依頼ください。感電や火災の原因になります。	
異物混入禁止	製品の内部にピン・金属などの異物を入れないでください。万一、これらが内部に混入した場合は速やかに電源スイッチを切ってください。点検は、弊社もしくは代理店にご依頼ください。そのまま使うと感電や火災の原因になります。	
水場での使用禁止	本体は屋内専用のため、ケースは防水構造となっていませんので、絶対に水がかからないようにしてください。屋外やプールサイドなど、水のかかる恐れのある場所で使用しないでください。ショート・感電の原因となります。	
ぬれ手禁止	濡れた手で操作をしないでください。感電や故障の原因となります。	
水ぬれ禁止	電源コネクタ部分や各コネクタ部分に水を付けないでください。焼損や故障の原因となります。	

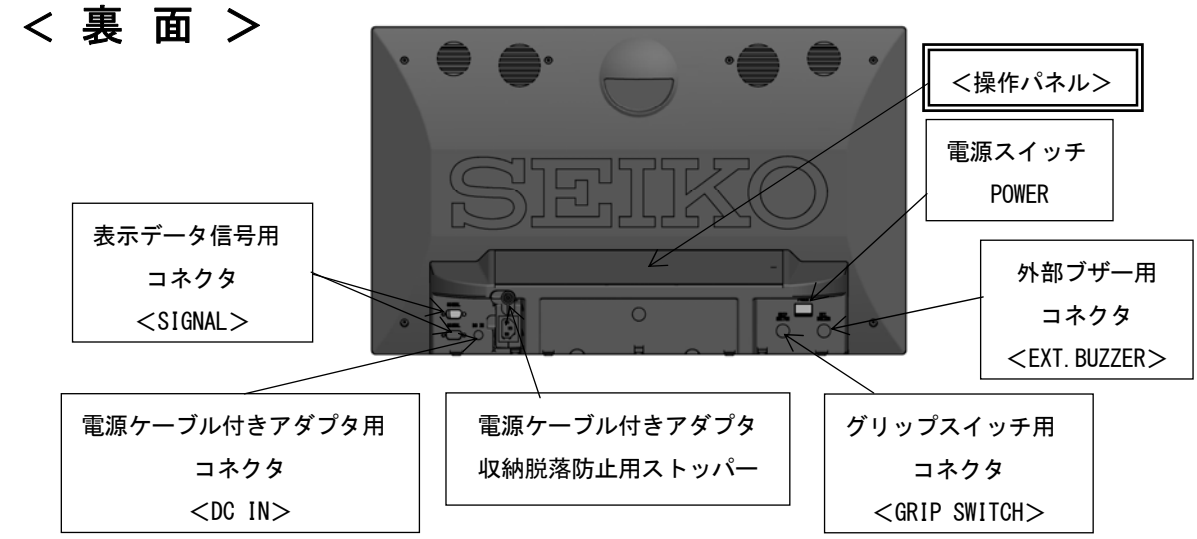
⚠注意	
直射日光に長時間放置しないでください。内部の温度が上昇して回路部品などが損傷することがあります。	
電源コード・ケーブルを接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。また、電源コード・ケーブルは指定のケーブル以外は使用しないでください。感電や故障の原因となります。	
本機は精密な電子回路で構成されています。誤った使用や、乱暴な扱いをしますと回路部品に悪影響を与え、故障や寿命を短くする原因となります。	
電源の ON／OFF は 5 秒以上の間隔をあけてください。	
本機を移動する場合は必ず電源を切ってから行ってください。感電や故障の原因となります。	
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。	
外部からの異常な信号等により動作がおかしくなった場合は、電源を切り 5 秒以上の間隔をあけ再度電源を入れなおしてください。	
ケーブルを接続するときは、正しく差し込んでください。故障や異常動作の原因になります。	
ケースや表示面に、アルコール・ガソリンなどの溶剤類、化粧品などのスプレー液、また、クリーナー類、接着剤及び塗料などが付着しないようにしてください。化学変化により、変色、劣化や破損の原因となることがあります。	

２．各部の名称と働き

＜ 前 面 ＞



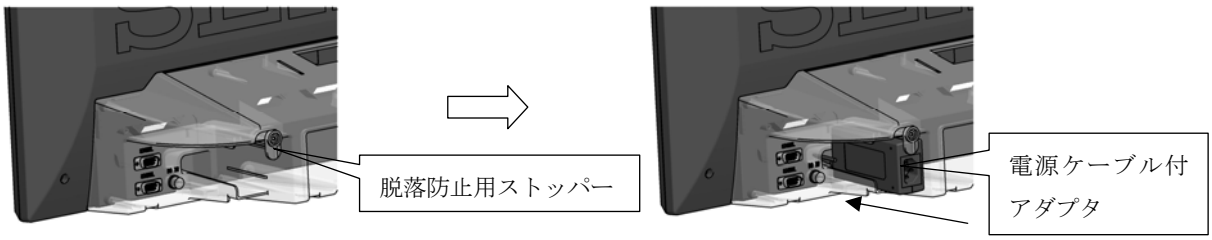
＜ 裏 面 ＞



＜ 操 作 パ ネ ル ＞

３．お使いになる前に

１．付属の電源ケーブル付アダプタを本体の電源コネクタにしっかりと差し込み、電源ケーブル付アダプタ収納脱落防止用ストッパーをして、電源プラグをコンセントに正しく差し込んでください。



２．電源スイッチ（POWER）を ON にしてください。

３．

ボタンでイベント／ファンクションを選んでください。
設定中やタイマーカウント中、ボタンは無効です。

４．

ボタンを有効にするには、

ボタンで一度リセットしてください。

５．**工場出荷時の初期設定値**

－１．現在のイベント／ファンクションの設定を初期設定に戻す場合
設定中を除き、

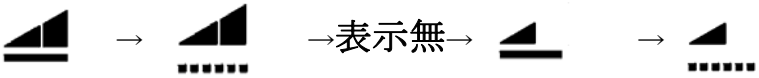
ボタンを 2 秒長押しすると、現在のイベント／ファンクションの設定内容がすべてクリアされ、設定が工場出荷時の初期設定値の表示に戻ります。

－２．

ボタンを押しながら電源を投入すると、すべての設定が工場出荷時の初期設定値の内容にリセットされます。（リセットされた際には前面 LED 及び、表示モニターが 3 秒間点滅をします。）

－３．工場出荷時の初期設定値は、本紙 4-17 項を参照ください。

６．

ボタンでブザー音量を「大・連続」→「大・断続」→「消音」→「小・連続」→「小・断続」の 5 パターンから選べます。 

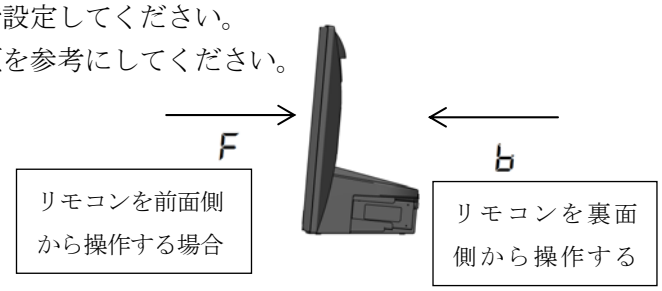
（※）4-10. ペースメーカーはブザーの設定によらず、決まった音しか鳴りません。

ブザーボタンを押すと、押している間ブザーが鳴ります。

７．停電補償機能として、使用中、万が一電源プラグが抜けたり停電になった場合、表示は消灯しますが、復電した時、停電時直前の状態に戻ります。（但し、4-13. 時計は除く）

８．ワイヤレスリモコンを使用する場合は、

ボタンで設定してください。
ワイヤレスリモコンのボタンの詳細説明は、本紙 5 項を参考にしてください。
操作パネルの液晶表示
「 F 」・・前面側から操作する場合
「 b 」・・裏面側から操作する場合
「 － 」・・リモコンを使用しない場合



９．スポーツカウンター（KT-601）を親機として使用する場合は、
ボタンの「1. 親機」を設定してください。
その他の機器接続に関しては、本紙 6 項の「スポーツカウンター（KT-601）及び、その他の機器接続について」を参考にしてください。

４．操作の方法

４－１．バスケットボール（24 秒）

（１）表示内容

①タイマー部にピリオド、インターバル、ハーフタイムなどの時間を表示します。（最大設定時間：99 分 59 秒）

②左右両チームの得点（最大 199 対 199）を表示します。

③24（30）秒を表示します。

④ポゼッションを取ったチーム側を点灯表示します。

⑤H（HOME）－G（GUEST）、ピリオド（最大 5 ピリオド）を点灯表示します。

（２）設定変更可能な項目

①プログラム（最大プログラム数：9 種類）設定ができます。

②24、14 秒の時間は、任意に時間設定ができます。

③24 秒表示の LED の色を変更することができます。（赤⇔緑）

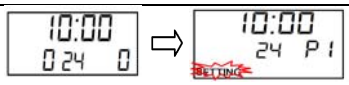
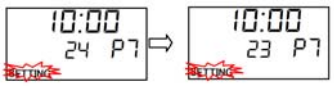
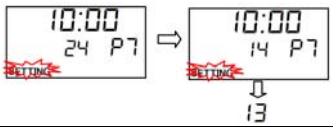
④タイマーが 1 分を切った時、1/10 秒単位表示から 1 秒単位表示に切り替えることができます。

⑤カウント DOWN（減算）表示からカウント UP（加算）表示に切り替えることができます。

※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

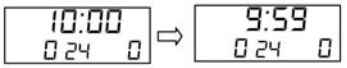
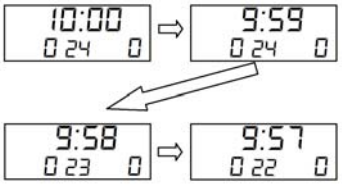
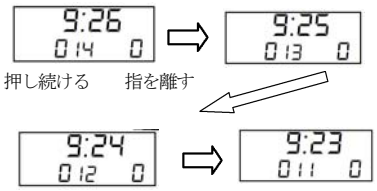
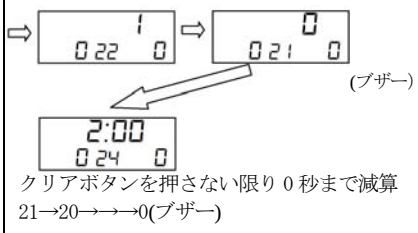
※初期設定時間のまま作動させる場合は、下記設定確認／修正のプログラム変更操作は不要です。

■設定確認／修正方法

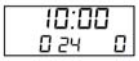
	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	設定モード					
2	プログラム 1 の確認／修正ができます。					
3	プログラム 1 の確定 プログラム 2 の設定に移動します。					
4	＊1．この後、プログラム 3 以降の設定変更を行う必要がある場合は、上記方法に準じて行ってください。 ＊2．設定中のプログラムのタイムを 0：00 に設定変更すると、それ以降のプログラム設定はキャンセルされます。 ＊3．プログラム 8、9 の初期設定値は未設定です。					
5	24 秒を任意の時間に変更することができます。				設定モード中、いつでも変更可能です。（30 秒は変更不可）	
6	14 秒を任意の時間に変更することができます。				設定モード中、いつでも変更可能です。	
7	24 秒表示の色を変更することができます。				24 秒部分の色が赤⇔緑に切り替わります。	表示モニターの表示切替はありません。 表示盤の LED 色が切り替わります。
8	設定完了／ゲームモードへ切り替わります。					

※１．設定中に カウントUP/DOWN ボタンを押すとカウントDOWN（減算）表示からカウントUP（加算）表示に切り替わります。
※２． 1/10秒表示切替 ボタンを押すとタイマーが１分を切った時、1/10秒単位表示（初期設定値）から１秒単位表示に切り替わります。 1/10秒表示切替 ボタンはいつでも押せます。但し、1/10秒単位表示は、カウントDOWN（減算）表示の時だけで、カウントUP（加算）表示の時はできません。

●操作手順：ゲームスタート

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	ゲームスタート				カウント開始	
2	24秒タイマースタート				選手がボールを持ったら 24 秒タイマースタート 押し続けている間は24秒表示のまま停止	
3	24秒計を途中でスタート／ストップさせる場合					
4	24秒タイムを修正する場合				24秒計が止まっている時のみ操作可能 再スタート クリアボタンを押すと24秒表示に戻り、停止	
5	ゲームタイムを修正する場合				ゲームタイム停止時のみ操作可能	
6	ゲーム再開 14秒計スタート				ゲームタイム カウント再開 14秒タイマーのスタートボタンを押し続けている間は14秒表示のまま停止	
7	第１ピリオド終了 インターバル表示に変更				ゲームタイム 自動停止（ブザー） インターバル表示に自動切替 24秒タイマーは継続、クリアボタンでストップ、クリア	
8	ピリオド／インターバルタイムをスキップする場合				タイマーストップ時にリセットボタンを押すとブザーが鳴り、次のピリオド／インターバルにスキップします。	(ブザー)
9	24秒⇔30秒に変更する場合				24 秒計が止まっている時のみ操作可能	
10	ゲーム終了 ゲームタイムリセット				最初に設定した状態に戻ります。	

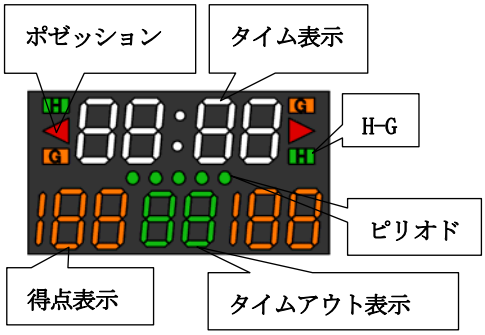
●操作手順：得点、ポゼッション、コートチェンジ表示

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	右チーム得点					
2	左チーム ポゼッション表示				ポゼッション表示がある状態で、再度表示チームのボタンを押すと表示が消去できます。	
3	コートチェンジ				ポゼッション表示がある場合、自動切替。 H-G 表示がある場合、自動切替。	
4	得点クリア				得点クリアのみ。 タイム・ポゼッション、24 秒表示はそのまま	

●操作手順：ピリオド、H（HOME）－G（GUEST）表示

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	ピリオド表示を変更する場合				ピリオド表示の点灯が左から追加 (最大 5 ピリオド)	
2	H-G 表示切替				ゲーム中でも操作可能	

４－２．バスケットボール（タイムアウト）



（１）表示内容

①タイムアウト時間を表示します。（最大設定時間：99 秒）

※タイムアウト時間以外の表示内容及び、設定は

【4-1. バスケットボール（24 秒）】と同様になります。

（２）設定変更可能な項目

①タイムアウト時間は、任意の時間に設定ができます。

但し、1 秒単位表示のみになります。

②タイムアウト表示の LED の色を変更することができます。

※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

※初期設定時間のまま作動させる場合は、下記設定確認／修正のプログラム変更操作は不要です。

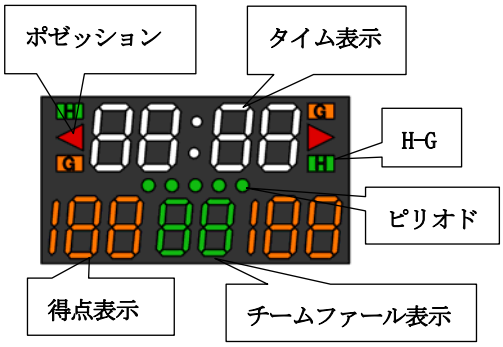
■タイムアウト時間の設定確認／修正方法

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	タイムアウト時間モード設定切替			設定		10:00 0 0 ⇨ 10:00 60 P1 SETTING
2	タイムアウト時間を60秒から任意の時間に変更する場合		+ 秒 −		設定モード中、いつでも変更可能	10:00 60 P1 SETTING ⇨ 10:00 59 P1 SETTING
3	タイムアウト表示の色を変更することができます。	+ 1/10秒 −			タイムアウト表示部分の色が赤⇔緑に切り替わります。	表示モニターの表示切替はありません。表示盤の LED 色が切り替わります。
4	設定完了／ゲームモードへ切り替ります。			設定		⇨ 10:00 0 0

●操作手順：ゲームスタート＆タイムアウト時間スタート

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	ゲームスタート	スタート ストップ			カウント開始	10:00 0 0 ⇨ 9:59 0 0
2	ゲームタイム／ストップ タイムアウト時間／スタート	スタート ストップ	スタート ストップ			9:25 0 0 ⇨ 9:25 0 60 0 ⇨ 9:25 0 59 0
3	タイムアウト時間／ストップ タイムアウト時間を変更する場合		スタート ストップ + 秒 −			
4	タイムアウト時間を途中で終了する場合		スタート ストップ クリア		タイムアウト時間停止 タイムアウト時間消灯	⇨ 9:25 0 29 0 ⇨ 9:25 0 0
5	タイムアウト終了				自動停止（ブザー） 自動消灯	⇨ 9:25 0 1 0 ⇨ 9:25 0 0 0 （ブザー） ⇨ 9:25 0 0

４－３．バスケットボール（チームファール）



（１）表示内容

①チームファールを表示します。

0～4 ファールは、緑色表示（初期設定値）

5 ファール以上は、赤色表示（初期設定値）

※チームファール以外の表示内容及び、設定は

【4-1. バスケットボール（24 秒）】と同様になります。

（２）設定変更可能な項目

①赤色表示に変更するファール数の設定変更ができます。

※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

※初期設定時間のまま作動させる場合は、下記設定確認／修正のプログラム変更操作は不要です。

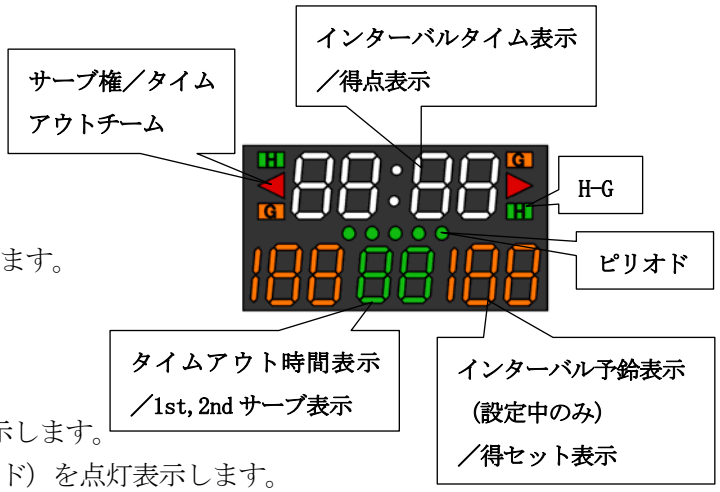
■チームファール表示の設定確認／修正方法

	操作内容	タイマー部	セカンド タイマー部	ポイント部 他	動作	表示モニター
1	チームファール表示モード 設定切替			設定		10:00 0 00 0 前面 LED は緑色 00 10:00 55 P1 SETTING 前面 LED は赤色 55
2	チームファール表示が 赤色に切り替わる回数を 変更する場合	1ST/2ND + 1/10秒 −			表示している数字の ファール回数表示より 緑色から赤色に変わる。	10:00 66 P1 SETTING 前面 LED は赤色 66
3	設定完了／ゲームモードへ 切り替ります。			設定		10:00 0 00 0

●操作手順：チームファール表示

	操作内容	タイマー部	セカンド タイマー部	ポイント部 他	動作	表示モニター
1	右チームファール			+		10:00 0 01 0
2	左チームがファール 2、 右チームがファール 5 の場合				左チームファール：2 右チームファール：5	10:00 0 25 0 前面 LED 25 （2：緑色、5：赤色）
3	チームファールクリア			セットカウント クリア		10:00 0 00 0

４－４．バレーボール



（１）表示内容

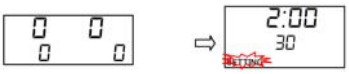
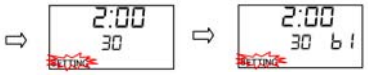
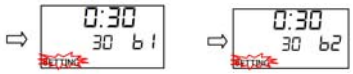
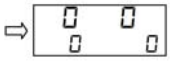
①インターバルタイムを表示します。
②左右両チームの得点（ポイント）を表示します。
③サーブ権及び、タイムアウトチームを点灯表示します。
④インターバル予鈴時間をプログラム設定し、
　設定中はプログラム番号を表示します。
⑤左右両チームの得セットを表示します。
⑥タイムアウト時間／1st サーブ、2nd サーブを表示します。
⑦H（HOME）－G（GUEST）、ピリオド（最大５ピリオド）を点灯表示します。

（２）設定変更可能な項目

①インターバルタイムの時間の設定変更ができます。
②インターバル予鈴時間のプログラム（最大プログラム数：9 種類）設定ができます。
③タイムアウト時間は、任意の時間設定ができます。（0～99 秒）
④タイムアウト時間表示の LED の色を変更することができます。
　1st サーブ、2nd サーブの表示も同色表示になります。

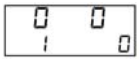
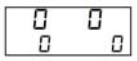
※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

■インターバルタイム、インターバル予鈴タイム、タイムアウト時間の設定確認／修正方法

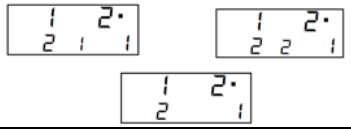
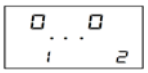
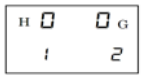
	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	タイムアウト／インターバルタイム設定モード切替					
2	インターバルタイムを確定し、インターバル予鈴 1 の設定モードに移動します。					
3	インターバル予鈴1を確定し、インターバル予鈴2の設定モードに移動します。					
4	＊1. この後、インターバル予鈴 2 以降の設定変更を行う必要がある場合は、上記方法に準じて行ってください。 ＊2. インターバル予鈴時間のプログラムの初期設定値は未設定です。					
5	タイムアウト時間を30秒から25 秒に変更する場合				設定モード中、いつでも変更可能	
6	タイムアウト表示の色を変更することができます。				タイムアウト表示部分の色が赤⇔緑に切り替わります。	表示モニターの表示切替はありません。 表示盤の LED 色が切り替わります。 （1st／2nd　表示も同色表示になります。）
7	インターバル予鈴2を確定し、ゲームモードへ切り替わります。					

※１．設定中に ボタンを押すとカウント DOWN（減算）表示からカウント UP（加算）表示に切り替わります。
（インターバルタイムのみ）

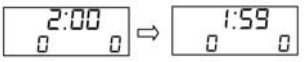
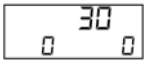
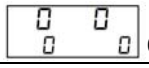
●操作手順：サーブ権／得点（ポイント）／得セット／コートチェンジ表示

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	右チームサーブ権／ 右チーム得点（ポイント）				右チームサーブ権表示 もう一度押すと表示が 消えます。	
2	右チーム得セット 得点（ポイント）クリア				右チームがゲームを 取り、得セットプラス１	
3	コートチェンジ				左右得点／得セット／ サーブ権が 入れ替わります。	
4	得セットクリア				両チームの得セットが 「0」になります。	

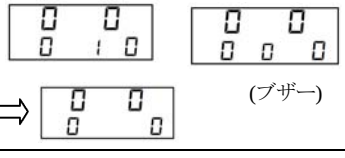
●操作手順：1st／2nd サーブ表示、セットカウント、H（HOME）－G（GUEST）表示

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	1st／2nd サーブ、消灯				『＋』を押すと 1→2→ 消灯の繰り返し 『－』を押すと 2→1→ 消灯の繰り返し	
2	セットカウント（ピリオド） 表示する場合				セットカウント （ピリオド）表示の点灯 が左から追加 (最大５セットカウント)	
3	H-G 表示切替				ゲーム中でも操作可能	

●操作手順：インターバルタイムスタート

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	インターバルタイムスタート					
2	インターバルタイム一時停止 ／インターバルタイムの修正 ができます。					
3	プログラムした インターバル予鈴１				プログラムした時間で 自動的に予鈴が 鳴ります。	 (予鈴)
4	インターバル終了				自動停止（ブザー） 自動消灯 →ゲームモードに戻る。	 (ブザー)

●操作手順：タイムアウト時間スタート

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	タイムアウト時間 ／スタート					
2	タイムアウト時間を途中で 終了する場合				タイムアウト時間 停止 タイムアウト時間 消灯	
3	タイムアウト終了				自動停止（ブザー） 自動消灯	 (ブザー)

４－５．柔道　試合時間タイマー／抑え込みタイマー

（１）表示内容

①試合時間を表示します。（最大設定時間：99 時間 59 分）

②抑え込み時間を表示します。（抑え込み側を点灯表示することも可能）

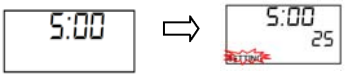
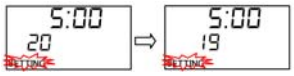
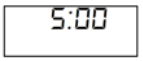
（２）設定変更可能な項目

①試合時間の設定変更ができます。

②抑え込み時間の設定変更ができます。

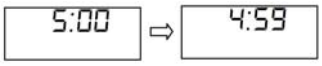
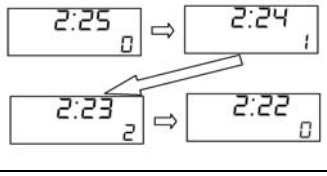
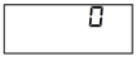
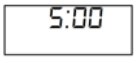
※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

■設定確認／修正方法

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	試合時間／抑え込み時間 設定モード切替					
2	試合時間の 変更ができます。 抑え込み時間の 変更ができます					
3	技ありがある場合も、 抑え込み時間の変更が できます。				例：20 秒→19 秒 技あり無しの表示との 表示切替は ボタンになります。	
4	設定を確定し、試合モードへ 切り替わります。					

※１．設定中に ボタンを押すと試合時間は、カウント DOWN（減算）表示からカウント UP（加算）表示に切り替わります。

●操作手順：試合開始（例：試合 5 分、抑え込み 25 秒の場合）

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	試合開始				試合時間カウント開始	
2	抑え込み開始 抑え込みが解けてすぐに 抑え込みが始まる場合				抑え込み時間カウント開始 抑え込みが解けてすぐに抑え込みが始まる場合は ボタンを押します。	
3	抑え込みは解除されたが、 試合は続行している場合				抑え込み時間停止 抑え込み時間リセット	
4	抑え込み 25 秒経過（一本）の 場合または、試合終了の場合				自動停止 （ブザー）	または、 (ブザー) 
5	次の試合表示に 切り替わります。				リセット 最初に設定した状態に戻ります。	

※１． ボタン（ポゼッション／サーブ権ボタン）で抑え込み側の LED を点灯させることができます。もう一度押すと消灯します。

●操作手順：試合開始（技ありを取った選手が抑え込みを行った場合）

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	抑え込み開始		スタート/ストップ		抑え込み時間カウント開始	2:25 0 ⇨ 2:24 1
2	技ありを取った選手が抑え込みを行った場合		抑え込み（技あり）		抑え込み時間設定変更されます(20 秒)。	2:24 20 1 ⇨ 2:23 20 2 左下に抑え込み終了時間が表示されます。
3	抑え込み 20 秒経過(一本)：試合終了				自動停止（ブザー）	2:06 20 19 ⇨ 2:05 20 20 (ブザー)

●操作手順：試合開始（試合時間が終了しても、抑え込みが継続している場合）

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	抑え込み開始		スタート/ストップ		抑え込み時間カウント開始	14 0 ⇨ 13 1
2	試合時間残り 0 秒				設定試合時間に切り替わり、カウントされます。(総試合時間表示) ブザーはならず、抑え込みタイマーは継続カウントされます。	1 13 ⇨ 5:00 14 5:01 15 ⇨ 5:02 16
3-1	抑え込み 25 秒経過(一本)：試合終了				自動停止（ブザー）	5:10 24 ⇨ 5:11 25 (ブザー)
3-2	途中で抑え込みが解けた場合：試合終了		スタート/ストップ		抑え込みストップ 試合終了 （ブザー）	5:03 17 ⇨ 5:04 18 (ブザー)

●操作手順：試合開始

（例：試合終了 2 秒後に抑え込みボタンを押した場合、試合時間終了と同時に抑え込みが開始されたと解釈して動作開始します。）

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	試合時間終了 試合終了と同時に抑え込み（ボタンは試合終了 2 秒後に押した場合）		スタート/ストップ		自動停止（ブザー） 試合時間終了と同時に抑え込みが開始されたと解釈して動作再開されます。	1 ⇨ 0 (ブザー) 5:02 2 ⇨ 5:03 3

※1．試合終了時間と同時に抑え込みに入り、先に試合終了ブザーが鳴ってタイマーが止まった場合でも試合終了 5 秒間もしくは、ゲームリセット ボタンを押すまでは抑え込みボタンは有効です。

４－６．テニス

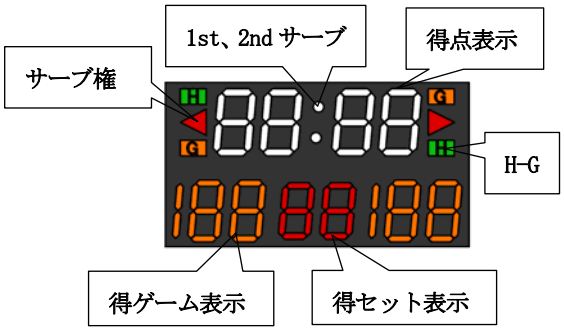
（１）表示内容

①左右両選手の得点（ポイント）を表示します。
（左右の得点は独立して動作します。）

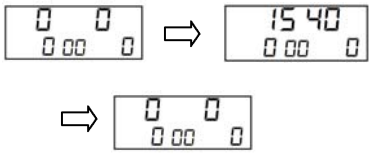
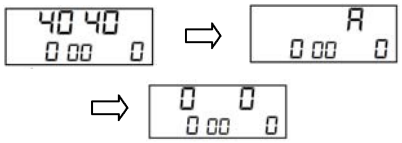
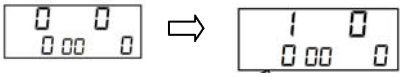
②サーブ権を点灯表示します。

③1st、2nd サーブを点灯表示します。

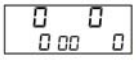
④左右両選手の得ゲーム、得セットを表示します。



●操作手順：得点表示

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	テニスモード					
2	得点追加				0→15→30→40 の表示。40 以降は ボタンで動作しません。 ボタンでクリア ０ ０表示になります。	
3	デュースの場合				アドバンテージ側の で動作しません。 ボタンでクリア ０ ０表示になります。	
4	得点クリア				得点が０ ０表示になります。	
5	タイブレーク				タイブレーク表示への切り替えは、新しいゲームが開始される前のみ可能になります。 ボタンが押された直後のみ対応します。	

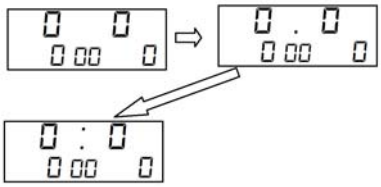
●操作手順：得ゲーム表示

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	得ゲーム追加					
2	得ゲームクリア				得ゲームが０ ０表示になります。	

●操作手順：得セット表示

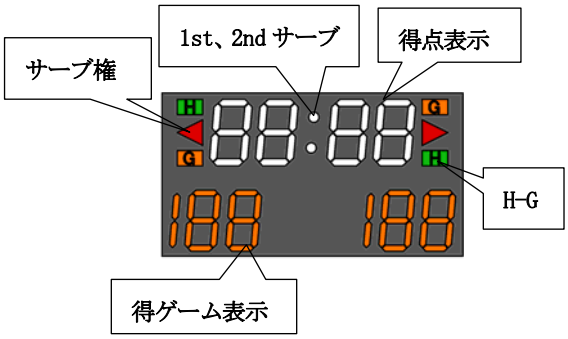
	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	得セット追加					
2	得セットクリア				得セットが００表示になります。	
3	ゲームクリア				次のゲームに移動します。 得点、得ゲーム、得セットすべて００表示になります。	

●操作手順：1st／2nd サーブ表示

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	1st／2nd サーブ、消灯				ボタンを押すと上段のコロンが「．→：→消灯」を繰り返します。 ボタンを押すと上段のコロンが「：→．→消灯」を繰り返します。	

※１．サーブ権、コートチェンジ、H-G 表示は、【4-4. バレーボール】と同様の操作になります。

４－７．ソフトテニス



（１）表示内容

①左右両選手の得点（ポイント）を表示します。

②サーブ権を点灯表示します。

③1st、2nd サーブを点灯表示します。

④左右両選手の得ゲームを表示します。

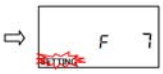
（２）設定変更可能な項目

①アドバンテージ表示をするポイント数の設定ができます。

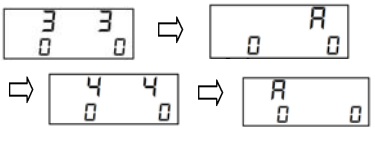
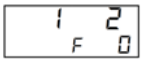
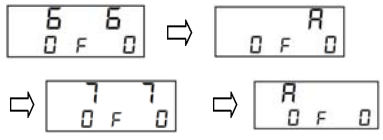
（通常ゲームの時及び、ファイナルゲーム時）

※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

■アドバンテージ表示をするポイント数の設定確認／修正方法

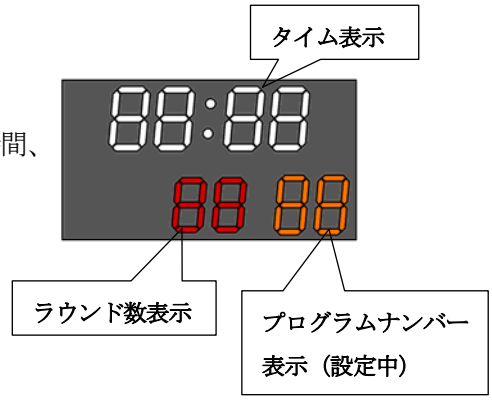
	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	設定モード切替					
2	通常ゲーム時のアドバンテージ表示をするポイント数の設定を変更できます。					
3	設定を確定し、ファイナルゲーム時の設定へ移動します。					
4	ファイナルゲーム時のアドバンテージ表示をするポイント数の設定を変更できます。					
5	設定を確定し、ゲームモードへ切り替わります。					

●操作手順：得点表示

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	ソフトテニスモード					
2	通常ゲーム時の得点追加				アドバンテージ側の ボタンは動作しません。 ボタンでクリア ０ ０ 表示になります。	
3	ファイナルゲームへの切り替え				常に切り替えが可能です。	 “F”は表示モニターにのみ表示
4	ファイナルゲーム時の得点追加				通常ゲーム時と操作は同じです。	
5	得点クリア				ファイナルゲームに設定している場合でも、通常ゲームモードに戻ります。	

※１．得ゲーム、1st／2nd サーブ、サーブ権、コートチェンジ、H-G 表示は、【4-6. テニス】と同様の操作になります。

４－８．ボクシング



（１）表示内容

①タイマー部にラウンド時間、ラウンド予鈴時間、インターバル時間、
インターバル予鈴の時間を表示します。

②ラウンド数を表示します。

③設定中のプログラムナンバーを表示します。

（２）設定変更可能な項目

①プログラム設定ができます。

プログラム設定中のプログラムナンバーは下記になります。

ラウンド時間：P1、ラウンド予鈴時間：b1、インターバル時間：P2、インターバル予鈴時間：b2

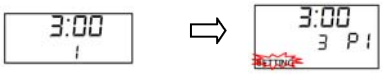
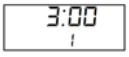
②ラウンド数を任意の数設定できます。（最大設定数：99）

ラウンド数を 0 に設定するとラウンド数はエンドレスになります。

③ラウンド数表示の LED の色を変更することができます。

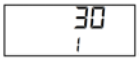
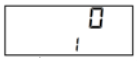
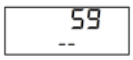
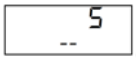
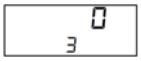
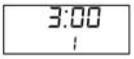
※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

■設定確認／修正方法：（例：1 ラウンド:3 分、ラウンド予鈴：終了 30 秒前、インターバル：1 分、
インターバル予鈴：終了 5 秒前に設定の場合）

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	設定モード切替					
2	ラウンド時間（P1）をセット（3 分） ラウンド時間（P1）を確定				ラウンド予鈴時間（b1）に移動	
3	ラウンド予鈴時間（b1）をセット（30 秒） ラウンド予鈴時間（b1）を確定				インターバル時間（P2）に移動	
4	インターバル時間（P2）をセット（1 分） インターバル時間（P2）を確定				インターバル予鈴時間（b2）に移動	
5	インターバル予鈴時間（b2）をセット（5 秒）					
6	ラウンド数を変更することができます。					
7	ラウンド表示の色を変更することができます。				ラウンド表示部分の色が赤⇔緑に 切り替わります。	表示モニターの表示切替はありません。 表示盤の LED 色が切り替わります。
8	設定を確定し、ゲームモードへ切り替わります。					

※１．設定中に ボタンを押すとカウント DOWN（減算）表示からカウント UP（加算）表示に切り替わります。
但し、ラウンド数は、カウント UP（加算）表示のみになります。

●操作手順：スタート（例：1 ラウンド:3 分、ラウンド予鈴：終了 30 秒前、インターバル：1 分、
インターバル予鈴：終了 5 秒前に設定の場合）

	操作内容	タイマー部	セカンド タイマー部	ポイント部 他	動作	表示モニター
1	1 ラウンド時間、スタート				カウント開始 （ブザー）	(ブザー)
2	ラウンド時間中断／ ラウンド時間を修正する場合					
3	ラウンド予鈴時間				残り 30 秒の時に自動的に予鈴が鳴ります。	 (予鈴)
4	1 ラウンド終了／ インターバルスタート				1 ラウンド終了と同時にブザーが鳴り、自動的にインターバルがスタートします。	 (ブザー) ⇨ 
5	インターバル予鈴 インターバル終了 2 ラウンド表示				残り 5 秒の時に自動的に予鈴が鳴ります。 インターバル終了と同時にブザーが鳴り、ラウンドがスタートします。	 (予鈴) ⇨ (ブザー)
6	ゲーム終了／ 設定したラウンド数が終了				自動停止 （ブザー）	 (ブザー)
7	次のゲーム表示に 切り替わります。				リセット 最初に設定した状態に戻ります。	

４－９．プログラムタイマー

※インターバルトレーニングを始めとした各種トレーニング
などにお使えいただけます。

（1）表示内容

①0 秒～99 分 59 秒のタイムを表示します。

②繰り返し回数を表示します。

③プログラムナンバーを表示します。

④ラストプログラムキャンセルの場合は、「－P」表示、
通常のプログラムの場合は、「P」表示をします。

（2）設定変更可能な項目

①1 サイクルを最大 20 プログラムの設定ができます。

②設定したプログラムの繰り返し回数を設定できます。（最大設定回数：199 回）
繰り返し回数を 0 に設定すると繰り返し回数はエンドレスになります。

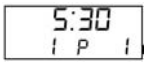
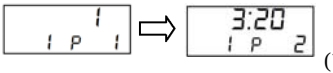
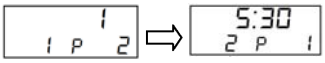
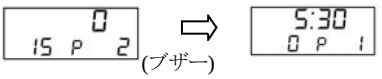
※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

■設定確認／修正方法：（例：プログラム 1：5 分 30 秒→プログラム 2：3 分 20 秒を 15 回繰り返しの場合）

	操作内容	タイマー部	セカンド タイマー部	ポイント部 他	動作	表示モニター
1	設定モード切替			設定		0:00 0 P 0 ⇨ 0:00 0 P 1
2	プログラム 1 の設定／ プログラム 1 を確定し、 プログラム 2 に移動				例：5 分 30 秒	5:30 0 P 1 ⇨ 0:00 0 P 2
3	プログラム 2 の設定／ プログラム 2 を確定し、 プログラム 3 に移動				例：3 分 20 秒	3:20 0 P 2 ⇨ 0:00 0 P 3
4	＊1．この後、プログラム 3 以降の設定変更を行う必要がある場合は、上記方法に準じて行ってください。 ＊2．設定中のプログラムのタイムを 0：00 に設定変更すると、それ以降のプログラム設定はキャンセルされます。					
5	繰り返し回数の設定				例：15 回	4:10 15 P 3
6	設定を確定し、タイマー モードへ切り替わります。			設定		5:30 0 P 1

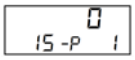
※1．設定中に カウント UP/DOWN ボタンを押すとカウント DOWN（減算）表示からカウント UP（加算）表示に切り替わります。
但し、繰り返し回数は、カウント UP（加算）表示のみになります。

●操作手順：タイマースタート（例：プログラム 1：5 分 30 秒→プログラム 2：3 分 20 秒を 15 回繰り返しの場合）

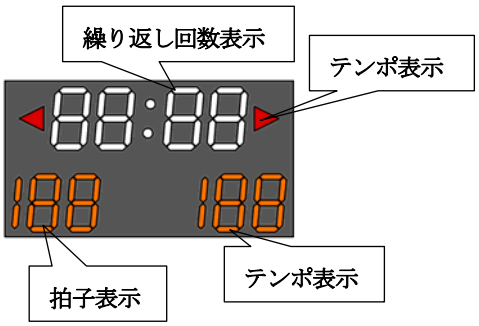
	操作内容	タイマー部	セカンド タイマー部	ポイント部 他	動作	表示モニター
1	プログラム 1 スタート				カウント開始 （ブザー）	 (ブザー)
2	プログラム 1 終了 プログラム 2 スタート				プログラム 1 終了と 同時にプログラム 2 の カウント開始（ブザー）	 (ブザー)
3	プログラム中断 プログラムタイム修正 する場合					
4	プログラム 2 終了 2 回目のプログラム 1 スタート				プログラム 2 終了と 同時に 2 回目の プログラム 1 の カウント開始（ブザー）	 (ブザー)
5	設定したプログラム完了／ プログラムスタート表示に 戻ります。				自動停止（ブザー） リセット／最初に設定 した状態に戻ります。	 (ブザー)

●操作手順：ラストプログラムを行わずに終了させる場合

（繰り返し回数 15 回目のプログラム 2 を行わずに終了させる場合）

	操作内容	タイマー部	セカンド タイマー部	ポイント部 他	動作	表示モニター
1	ラストプログラム キャンセル設定					P の前に『－』表示が 追加されます。
2	ラストプログラム キャンセルの場合の動作				繰り返し 15 回目の プログラム 1 終了後に ブザーが鳴り、 自動に停止します。	 (ブザー)

４－１０．ペースメーカー



※拍子やテンポ（早さ）を設定し、ペース音を鳴らせて、
各種トレーニングにお使いいただけます。

（1）表示内容

①拍子、テンポを表示します。

②設定した拍子、テンポの繰り返し回数を表示します。

③左右の◀印にて、テンポを点灯表示します。

（2）設定変更可能な項目

①拍子、テンポの設定ができます。

②設定した拍子、テンポの繰り返し回数を設定できます。（最大設定回数：9999 回）
繰り返し回数を 0 に設定すると繰り返し回数はエンドレスになります。

※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

※ブザー音はブザーの設定によらず、決まった音しか鳴りません。（消音もできません。）

■設定確認／修正方法：（例：2 拍子、テンポ 120 回／分、加算、240 回繰り返しの場合）

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	設定モード切替			設定		0 2 120 ⇨ 0 2 120
2	拍子／テンポのセット（2 拍子、120 回／分） 繰り返し回数のセット（240 回）	拍子 テンポ				240 2 120
3	設定を確定し、ペースメーカーモードへ切り替わります。			設定		0 2 120

※1．設定中にカウントUP/DOWNボタンを押すとカウントUP（加算）表示からカウントDOWN（減算）表示に切り替わります。
（繰り返し回数のみ）

※2．拍子の設定：1～9、テンポの設定：30～255、繰り返し回数の設定：1～9999

※3．テンポが 200 回／分以上の場合は表示パネルのテンポ表示の百の位の下半分が点灯します。

●操作手順：スタート（例：2 拍子、テンポ 120 回／分、加算、240 回繰り返しの場合）

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	スタート	スタート/ストップ			設定した拍子／テンポでブザーが鳴ります。 表示面の◀表示が 左右交互に点灯します。	⇨ 1 2 120 (ブザー) ⇨ 1 2 120 (ブザー) ⇨ 2 2 120 (ブザー) ⇨
2	拍子、テンポを変更する場合	拍子 テンポ				
3	ストップ／繰り返し回数を変更する場合	スタート/ストップ			停止させた状態で、繰り返し回数の変更ができます。	
4	設定回数終了				自動停止（ブザー）	240 2 120 (ブザー)
5	次の回の表示に切り替える場合			ゲームリセット	リセット 最初に設定した状態に戻ります。	0 2 120

４－１１．ストップウォッチ

（１）表示内容

①1/100 秒単位で最大 199 時間 59 分 59 秒 99 まで計測して表示します。

②1、2 位のタイム、及び第 1、2 ラップの計測をして表示します。

③ラップ（LP）／スプリット（SP）の表示をします。

（２）設定変更可能な項目

①ラップ（LP）／スプリット（SP）の表示切り替えができます。

※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

■設定確認／修正方法：ラップ／スプリット表示の切替

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	ストップウォッチモード					0:00 0 LP 00　LP は表示モニターのみ表示されます。
2	ラップ／スプリット表示切り替えができます。		ラップ/スプリット 14秒 リセット スタート			0:00 0 SP 00　SP は表示モニターのみ表示されます。

※１．ストップウォッチタイム動作中（数字が動いている状態）でも ラップ/スプリット ボタンを押せます。LP／SP が切り替わり、その後に表示される内容も LP／SP が切り替わります。

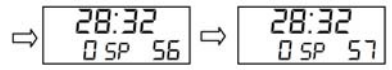
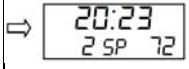
●操作手順：ラップ（LP）タイムの計測をする場合

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	ストップウォッチモード				ラップ／スプリット表示モードのどちらでも同じ動作になります。	0:00 0 LP 00　LP は表示モニターのみ表示されます。
2	スタート		スタート ストップ		計測開始	0:01 0 LP 78　LP は表示モニターのみ表示されます。
3	ストップ（例：18 秒 08）		スタート ストップ		停止	0:18 0 LP 08　LP は表示モニターのみ表示されます。
4	リセット		クリア		リセット	0:00 0 LP 00　LP は表示モニターのみ表示されます。

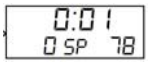
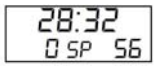
※１．199 時間 59 分 59 秒 99 を過ぎると 0 表示に戻り、計測は続きます。

●操作手順：スプリット（SP）タイム（途中経過時間）の計測をする場合

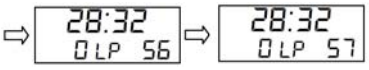
	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	スプリット表示を選びます。		ラップ/スプリット 14秒 リセット スタート			0:00 0 SP 00　SP は表示モニターのみ表示されます。
2	スタート		スタート ストップ		計測開始	0:01 0 SP 78　SP は表示モニターのみ表示されます。
3	スプリット計測（例：26 分 13 秒 08）		リセット スタート		スプリットタイムを表示(停止)し、「SP」点滅します。*計測は継続しています。	26:13 0 SP 08　SP は表示面も点滅します。
(4)	必要に応じて、ラップタイム表示へ変更することができます。		ラップ/スプリット 14秒 リセット スタート		ラップタイムを表示し、「LP」点滅します。	26:13 0 LP 08　LP は表示面も点滅します。
(5)	スプリット表示に戻す		ラップ/スプリット 14秒 リセット スタート		スプリットタイムを表示し、「SP」点滅します。	26:13 0 SP 08　SP は表示面も点滅します。

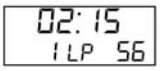
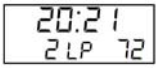
6	スプリット解除 （例：28 分 32 秒 56）				トータルタイム表示 （動作）	 SP は表示モニターのみ表示されます。
7	ストップ （例：2 時間 20 分 23 秒 72）				停止	 SP は表示モニターのみ表示されます。
8	リセット				リセット	 SP は表示モニターのみ表示されます。

●操作手順：1 位、2 位タイムの計測をする場合

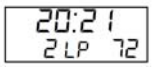
	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	スプリット表示を選びます。					 SP は表示モニターのみ表示されます。
2	スタート				計測開始	 SP は表示モニターのみ表示されます。
3	1 位タイム計測 （例：26 分 13 秒 08）				1 位タイム表示（停止）し、「SP」点滅表示します。 *計測は継続しています。	 SP は表示面も点滅します。
4	2 位タイム計測				1 位タイム表示（停止）し、「SP」点灯表示します。 *計測は継続しています。	 SP は表示面も点灯します。
5	2 位タイム表示 （例：28 分 32 秒 56）				2 位タイム表示に変更	 SP は表示面も点灯します。
6	リセット				リセット	 SP は表示モニターのみ表示されます。

●操作手順：ラップタイム（区間時間）の計測をする場合

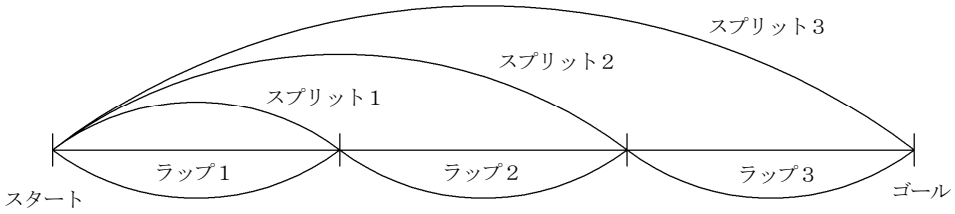
	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	ラップ表示を選びます。					 LP は表示モニターのみ表示されます。
2	スタート				計測開始	 LP は表示モニターのみ表示されます。
3	第 1 ラップ計測 （例：26 分 13 秒 08）				第 1 ラップタイム表示（停止）し、「LP」点滅表示します。 *計測は継続しています。	 LP は表示面も点滅します。
4	ラップ解除 （例：28 分 32 秒 56）				トータルタイムを表示します。 （動作）	 LP は表示モニターのみ表示されます。
5	第 2 ラップ計測 （例：23 分 9 秒 27）				第 2 ラップタイム表示（停止）し、「LP」点滅します。 *計測は継続しています。	 LP は表示面も点滅します。
(6)	必要に応じてスプリットタイム表示へ変更することができます。				スプリットタイムを表示します。 「SP」点滅表示します。	 SP は表示面も点滅します。
(7)	ラップ表示に戻す				第 2 ラップタイム表示し、「LP」点滅します。	 LP は表示面も点滅します。

8	ラップ解除 （例：1 時間 2 分 15 秒 56）				トータルタイムを 表示します。（動作）	⇨  ⇨ LP は表示モニターのみ表示されます。
9	ストップ （例：2 時間 20 分 21 秒 72）				停止	 LP は表示モニターのみ 表示されます。
10	リセット				リセット	 LP は表示モニターのみ 表示されます。

●操作手順：上記８のラップ解除せずにタイムをストップさせた場合

	操作内容	タイマー部	セカンド タイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	第 3 ラップ計測、ストップ					⇨ LP は表示面も点灯 します。
2	第 3 ラップ表示 （例：2 時間 20 分 21 秒 72）				第 3 ラップ計測し、 ラップタイムを 表示します。	 LP は表示面も点灯 します。
3	リセット				リセット	 LP は表示モニターのみ 表示されます。

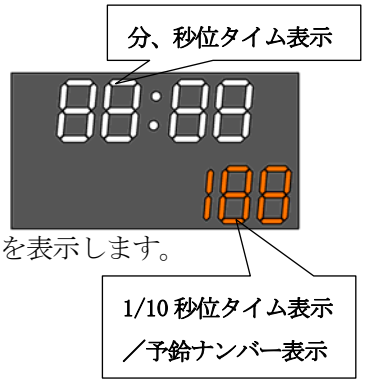
※１．スプリットタイム／ラップタイムの意味は下図の通りです。



スプリットタイム＝途中経過時間

ラップタイム＝区間時間

４－１２．タイマー（予鈴付）



（１）表示内容

①設定時間から減算表示、もしくは設定時間に加算表示します。

②1/10 秒位タイムを表示できます。（減算／加算表示ともに）

③設定した時間に予鈴が鳴るようにプログラムし、設定中はその予鈴ナンバーを表示します。

（２）設定変更可能な項目

①設定時間は、任意の時間に設定ができます。（最大時間設定：99 分 59 秒）

②予鈴時間のプログラム（最大プログラム：9 種類）設定ができます。

※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

■設定確認／修正方法：（例：10 分 30 秒 → 予鈴 1：1 分 30 秒 ）

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	設定モード切替			設定		0:00 ⇨ 0:00 SETTING
2	設定時間を確定し、予鈴時間のプログラム 1 に移動	+ − リセット			例：10 分 30 秒	10:30 SETTING ⇨ 0:00 b1 SETTING
3	予鈴時間のプログラム 1 の設定を確定し、予鈴時間のプログラム 2 に移動	+ − リセット			例：1 分 30 秒	1:30 b1 SETTING ⇨ 0:00 b2 SETTING
4	＊1．この後、プログラム 2 以降の設定変更を行う必要がある場合は、上記方法に準じて行ってください。 ＊2．設定中のプログラムのタイムを 0：00 に設定変更すると、それ以降のプログラム設定はキャンセルされます。					
5	設定を確定し、タイマーモードへ切り替わります。			設定		10:30

※1．設定中に カウントUP/DOWN ボタンを押すとカウント DOWN（減算）表示からカウント UP（加算）表示に切り替わります。

※2．1/10秒 表示切替 ボタンを押すと、1 秒単位表示（初期設定値）から 1/10 秒単位表示に切り替わります。1/10秒 表示切替 ボタンはいつでも押せます。

●操作手順：スタート（例：10 分 30 秒 → 予鈴 1：1 分 30 秒、1/10 秒表示設定の場合）

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	タイマースタート	スタート ストップ			カウント開始	⇨ 10:30 0 ⇨ 10:29 9
2	予鈴時間のプログラム 1 経過				自動で予鈴が鳴ります。	1:30 0 (予鈴)
3	設定時間終了／次の回の表示に切り替わります。			タイム リセット	自動停止（ブザー） ／リセット 最初に設定した状態に戻ります。	0 0 (ブザー) ⇨ 10:30 0

加算／減算の場合の表示内容比較（例：タイム　5 分 30 秒、1/10 秒表示の場合）

	設定後（開始前）	スタート後	終了
加算	0 0	⇨ 0 1 ⇨ 0 2	⇨ 5:30 0
減算	5:30 0	⇨ 5:29 9 ⇨ 5:29 8	⇨ 0 0

４－１３．時計

※時計（24 時制）としてお使いいただけます。

（１）表示内容

①時位、分位、秒位を表示します。

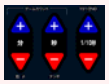
（２）設定変更可能な項目

①アラーム時間を、任意の時間に設定ができます。

②アラーム時間のプログラム（最大プログラム：5 種類）設定ができます。

※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

■設定確認／修正方法：時刻合わせ（例：10 時 10 分 00 秒）

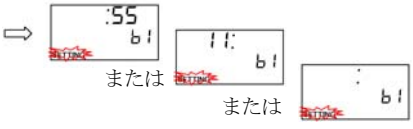
	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	時計モード					
2	時／分／秒設定				分 → 時設定 秒 → 分設定 1/10 秒 → 秒設定	
3	時計スタート				時計スタート	

■設定確認／修正方法：アラーム時間のプログラム設定（例：11 時 55 分設定の場合）

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	設定モード切替					
2	アラーム時間のプログラム 1 を設定、確定して、プログラム 2 に移動				分 → 時設定 秒 → 分設定	
3	＊1．この後、プログラム 2 以降の設定変更を行う必要がある場合は、上記方法に準じて行ってください。					
4	設定を確定し、時計表示へ切り替わります。					

※1．時計設定が済んでいる場合は、アラーム時間のプログラム設定中でも時刻は動いています。

■設定確認／修正方法：アラーム時間のプログラム設定解除方法

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	アラーム時間のプログラム設定解除					
2					時位、分位のどちらか、もしくは両方をブランク（空白）に設定した場合、プログラムが解除（キャンセル）されます。	

※1．途中のアラーム時間のプログラム設定変更をしても、それ以後のプログラム設定はキャンセルされません。
（b1 を解除しても b2 は解除されません。）

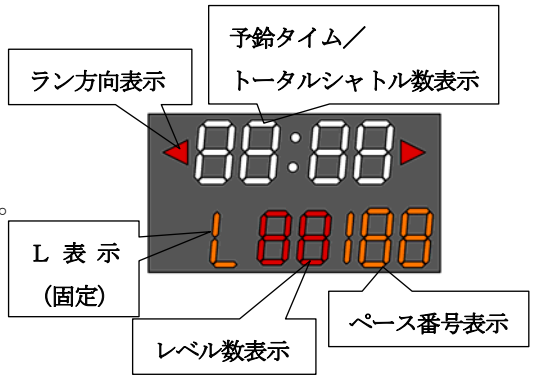
※2．アラーム時間のプログラム設定（5 種類）の確認は、 ボタンを押すことにより確認できます。

※3．他競技モードに移動しても時計は動いています。

※4．他競技モードに移動してもプログラム設定は保存されていますが、時計モード以外ではアラームは鳴りません。

※5．電源 OFF で時計／アラーム時間のプログラムはクリアされます。

４－１４．２０ｍシャトルラン



※あらかじめプログラムされた 20mシャトルランテストとして
お使いいただけます。
※1 シャトルにつき 8 回(ドレミファソラシド)のペース音が鳴ります。
※あらかじめスタート前の予鈴タイムは 5 秒で設定されています。
（1）表示内容
①スタート前の予鈴タイム（5 秒）を表示し、
スタート後はトータルシャトル数を表示します。
②あらかじめプログラムされているレベル数、及びペース番号を表示します。
③走る方向を◀印にて点灯表示します。
※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

■設定確認／修正方法：スタート前の予鈴タイムの変更、最初のラン方向の設定

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	20m シャトルランモード					5
2	予鈴タイムの変更（必要な場合）				予鈴タイムの変更ができます。	
3	最初のラン方向の設定					5

●操作手順：スタート

	操作内容	タイマー部	セカンドタイマー部	ポイント部他	動作	表示モニター
1	スタート				スタート 5 秒前から表示カウント開始され、予鈴が鳴ります。(0 秒：ブザー)	⇨ 1 ⇨ 0 L1 0 (予鈴) (ブザー)
					テストスタート（レベル 1：L1）1 シャトル目の 8 回のペース音(ドレミファソラシド）が鳴ります。	0 L1 1 ⇨ 0 L1 8 (ドレミ・・・)
					2 シャトル目の 8 回のペース音(ドシラソファミレド）が鳴ります。ペース音の間隔は約 1 分ごとに短くなります。	1 L1 0 ⇨ ⇨ 33 L5 0 (ブザー) (ドシラ・・・) (ブザー)
2	プログラム早送り				動作中も早送りができます。	
3	ストップ／次の回の表示に切り替わります。				停止（ブザー）／リセット	1:20 L13 0 ⇨ 5 (ブザー)

４－１５．反復横跳

※反復横跳テストのタイマーとしてお使いいただけます。
※あらかじめスタート前の予鈴タイムは 3 秒、反復横跳タイムは 20 秒で
設定されています。
（1）表示内容
①予鈴タイム（3 秒）を表示します。
②反復横跳タイム（20 秒）を表示します。
※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

■設定確認／修正方法：スタート前の予鈴タイムの変更

	操作内容	タイマー部	セカンド タイマー部	ポイント部 他	動作	表示モニター
1	反復横跳モード					3
2	予鈴タイムの変更 （必要な場合）				予鈴タイムの変更が できます。	

●操作手順：スタート

	操作内容	タイマー部	セカンド タイマー部	ポイント部 他	動作	表示モニター
1	反復横跳モード					3
2	スタート				スタート 3 秒前から カウント開始され、 予鈴が鳴ります。 20 秒カウント開始 （ブザー）	⇨ 1 (予鈴) ⇨ 20 (ブザー)
3	反復横跳終了				自動停止 （ブザー）	0 (ブザー)
4	次の回の表示に 切り替わります。				リセット 予鈴タイムの設定が 変更されていても、常に 予鈴タイム 3 秒表示に 戻ります。	3

４－１６．踏台昇降

※あらかじめプログラムされた踏台昇降テストとしてお使いいただけます。
※ペース音（1 秒おき）が鳴ります。
※あらかじめスタート前の予鈴タイムは 3 秒、踏台昇降タイムは 3 分、
休憩時間 1 は 1 分、休憩時間 2 は 30 秒、休憩時間 3 は 30 秒、
脈拍測定時間 1, 2, 3 はそれぞれ 30 秒で設定されています。

（１）表示内容
①予鈴タイム（3 秒）を表示します。
②踏台昇降時間（3 分）を表示します。
③休憩時間（1 回目：1 分、2 回目：30 秒、3 回目：30 秒）
を表示します。
④脈拍測定時間（1 回目：30 秒、2 回目：30 秒、3 回目：30 秒）を表示します。
⑤脈拍測定回数を表示します。
⑥脈拍測定の時のみ、「PL」を表示します。

（２）設定変更可能な項目
①踏台昇降時間のみカウント UP（加算）表示に変更することができます。

※初期設定値は、本紙 4-17 項を参照してください。

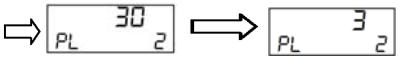
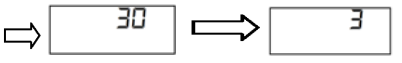
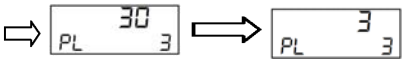
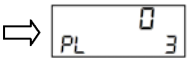
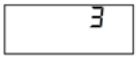
■設定確認／修正方法：スタート前の予鈴タイムの変更

	操作内容	タイマー部	セカンド タイマー部	ポイント部 他	動作	表示モニター
1	踏台昇降モード					3
2	予鈴タイムの変更 （必要な場合）				予鈴タイムの変更ができます。	

※１．スタート前に ボタンを押すとカウント DOWN（減算）表示からカウント UP（加算）表示に
切り替わります。

●操作手順：スタート（例：予鈴タイム（3 秒）、踏台昇降時間（3 分　減算）、
休憩時間（1 分、30 秒、30 秒　減算）、脈拍測定時間（30 秒　減算））

	操作内容	タイマー部	セカンド タイマー部	ポイント部 他	動作	表示モニター
1	踏台昇降モード					3
2	スタート 踏台昇降開始				スタート 3 秒前から カウント開始され、 予鈴が鳴ります。 3 分からカウント開始 され、ペース音が 鳴ります。	⇨ 1 ⇨ 3:00 (予鈴) (ペース音)
3	踏台昇降終了 1 回目の休憩開始				踏台昇降終了と同時に 1 回目の休憩開始。 ブザーが鳴ります。 休憩は 1 分から カウント開始。 休憩終了 3 秒前から 予鈴が鳴ります。	⇨ 1:00 ⇨ 3 (ブザー) (予鈴)
4	1 回目の休憩終了 1 回目の脈拍測定開始				1 回目の休憩終了と 同時に 1 回目の 脈拍測定開始。 ブザーが鳴ります。 脈拍測定は 30 秒からの カウント開始。 脈拍測定終了 3 秒前 から予鈴が鳴ります。	⇨ 30 PL 1 ⇨ 3 PL 1 (ブザー) (予鈴) PL は表示面も点灯します。

5	1回目の脈拍測定終了 2回目の休憩開始				1 回目の脈拍測定終了と同時に2回目の休憩開始。 ブザーが鳴ります。 2 回目の休憩は 30 秒前からカウント開始。 休憩終了3秒前から予鈴が鳴ります。	 (ブザー) (予鈴)
6	2回目の休憩終了 2回目の脈拍測定開始				2回目の休憩終了と同時に2回目の脈拍測定開始。 ブザーが鳴ります。 脈拍測定は30秒からカウント開始。 脈拍測定終了3秒前から予鈴が鳴ります。	 (ブザー) (予鈴)
7	2回目の脈拍測定終了 3回目の休憩開始				2 回目の脈拍測定終了と同時に3回目の休憩開始。 ブザーが鳴ります。 3 回目の休憩は 30 秒前からカウント開始。 休憩終了3秒前から予鈴が鳴ります。	 (ブザー) (予鈴)
8	3回目の休憩終了 3回目の脈拍測定開始				3回目の休憩終了と同時に3回目の脈拍測定開始。 ブザーが鳴ります。 脈拍測定は30秒からカウント開始。 脈拍測定終了3秒前から予鈴が鳴ります。	 (ブザー) (予鈴)
9	3回目の脈拍測定終了				自動停止 (ブザー)	 (ブザー)
10	次の回の表示に 切り替わります。				リセット スタート前時間の設定が変更されていても、常に3秒表示に戻ります。	

４－１７．各モードの工場出荷時の初期設定値（電源投入した時）

※１．現在のイベント／ファンクションの設定を初期設定に戻す場合
設定中を除き、設定クリア ボタンを２秒長押しすると、現在のイベント／ファンクションの設定内容がすべてクリアされ、設定が工場出荷時の初期設定値の表示に戻ります。

※２．設定クリアボタンを押しながら電源を投入すると、すべての設定が工場出荷時の初期設定値の内容にリセットされます。（リセットされた際には前面 LED 及び、表示モニターが 3 秒間点滅をします。）

※３．下表に記されている初期設定値は、設定変更可能です。

※４．減算＝カウント DOWN、加算＝カウント UP

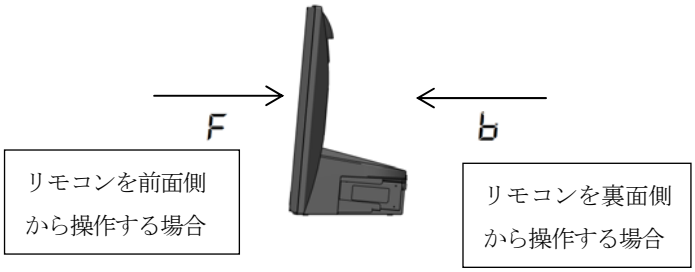
NO.	イベント／ファンクション	初期設定値	
1	バスケットボール（24 秒）	プログラム 1（P1）	10 分
		プログラム 2（P2）	2 分
		プログラム 3（P3）	10 分
		プログラム 4（P4）	10 分
		プログラム 5（P5）	10 分
		プログラム 6（P6）	2 分
		プログラム 7（P7）	10 分
		プログラム 8（P8）	未設定
		プログラム 9（P9）	未設定
		1/10 秒⇔1 秒表示	1/10 秒
		減算⇔加算	減算
		24⇔30 秒表示	24 秒
		24 秒 LED 色	赤
2	バスケットボール（タイムアウト）	プログラム 1（P1）	10 分
		プログラム 2（P2）	2 分
		プログラム 3（P3）	10 分
		プログラム 4（P4）	10 分
		プログラム 5（P5）	10 分
		プログラム 6（P6）	2 分
		プログラム 7（P7）	10 分
		プログラム 8（P8）	未設定
		プログラム 9（P9）	未設定
		1/10 秒⇔1 秒表示	1/10 秒
		減算⇔加算	減算
		タイムアウト時間	60 秒
		タイムアウト時間 LED 色	緑
3	バスケットボール（チームファール）	プログラム 1（P1）	10 分
		プログラム 2（P2）	2 分
		プログラム 3（P3）	10 分
		プログラム 4（P4）	10 分
		プログラム 5（P5）	10 分
		プログラム 6（P6）	2 分
		プログラム 7（P7）	10 分
		プログラム 8（P8）	未設定
		プログラム 9（P9）	未設定
		1/10 秒⇔1 秒表示	1/10 秒
		減算⇔加算	減算
		チームファール LED 色：0～4	緑
		チームファール LED 色：5～	赤

NO.	イベント／ファンクション	初期設定値	
4	バレーボール	インターバルタイム	2 分
		減算⇔加算	減算
		予鈴タイム（P1～9）	未設定
		タイムアウト時間	30 秒
		タイムアウト時間 LED 色	緑
		1st、2nd LED 色	緑
5	柔道	試合時間	5 分
		減算⇔加算	減算
		抑え込み時間	25 秒
		抑え込み時間（技あり時）	20 秒
6	テニス	―	―
7	ソフトテニス	通常ゲーム時のアドバンテージ表示する得点	4
		ファイナルゲーム時のアドバンテージ表示する得点	7
8	ボクシング	ラウンド時間	3 分
		減算⇔加算	減算
		ラウンド予鈴時間	未設定
		ラウンド数	3
		ラウンド数 LED 色	赤
		インターバル時間	1 分
		インターバル予鈴時間	未設定
9	プログラムタイマー	プログラム（P1～20）	未設定
		タイマー	未設定
		減算⇔加算	減算
		繰り返し回数	未設定
10	ペースメーカー	拍子	2
		テンポ	120 回
		繰り返し回数	未設定
		減算⇔加算	加算
11	ストップウォッチ	LP⇔SP	LP
12	タイマー（予鈴付）	タイマー	未設定
		1/10 秒⇔1 秒表示	1 秒
		減算⇔加算	減算
		予鈴タイム	未設定
13	時計	現在時刻	未設定
		アラーム時間	未設定
14	20mシャトルラン	―	―
15	反復横跳	―	―
16	踏台昇降	減算⇔加算	減算

５．ワイヤレスリモコン（赤外線リモコン）の取扱説明

５－１．リモコンの受光部

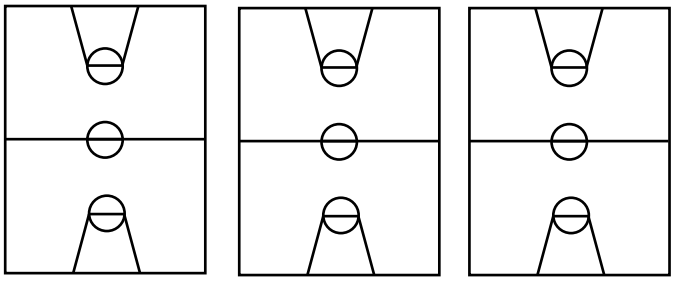
１．本体には、リモコン受光部が２か所あります。
　　前面の受光部を“F”
　　裏面を“b”で表しています。



※裏面から操作する場合、ポイントの左右については表面から操作する場合と反対になります。

５－２．チャネル（ｃｈ）について

１．本製品は本体と付属のリモコンを『通常モード』と『３チャネルモード』とに切り替えて使用することができます。
『通常モード』は、本製品とリモコンを１台ずつ使用するためのモードです。
（例：体育館内で本製品１セットを使用する場合）
『３チャネルモード』は、複数のセットをそれぞれのリモコンで使用するときに混信を防ぐためのモードです。
（例：体育館内に複数のコートがあり、本製品を複数台使用して同時に試合を行う場合）



『通常モード』と『３チャネルモード』では、電源投入と本体設定方法が変わります。
以下の説明をご確認の上、用途に応じて使用してください。

本製品を１セットでご使用の場合には、５-３．『通常モード』のみお読みください。
５-４．『３チャネルモード』をお読みいただく必要はありません。

５－３．『通常モード』

このモードで使用する場合、本体のみに設定をする必要があります。

１．電源投入方法：電源スイッチ（POWER）を ON にします。

２．本体操作部の リモコン設定 ボタンでリモコン受光部の設定をします。

ボタンを押す度に、操作パネルの液晶表示が「F」→「b」→「--」→「F」→・・・・・と切り替わります。

「F」・・・リモコンを表示盤前面側から操作する場合
「b」・・・リモコンを表示盤裏面側から操作する場合
「--」・・・リモコンを使用しない場合（受信不可）

３．リモコンはそのままお使いいただけます。（設定不要）

※タイマの動作中やイベントの初期設定中には本操作は行えません。

５－４．『３チャネルモード』

このモードで使用する場合、本体およびリモコンに設定をする必要があります。

１．電源投入方法：本体操作部の リモコン設定 を押しながら電源スイッチ（POWER）を ON にします。

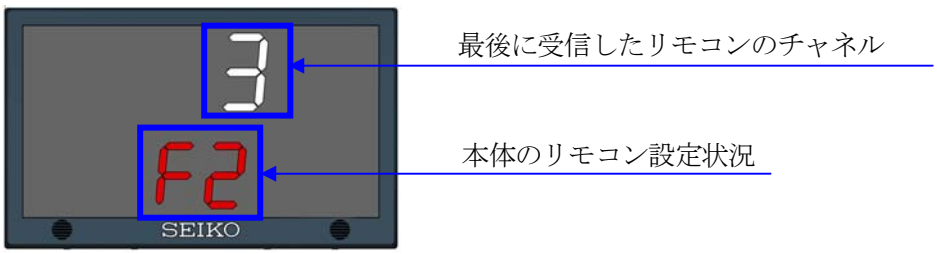
なお、 リモコン設定 は、表示面に表示が出るまで押し続けてください。

２． リモコン設定 ボタンで本体の設定をします。

ボタンを押す度に、操作パネルの液晶表示が、
「F」→「F1」→「F2」→「F3」→「b」→「b1」→「b2」→「b3」→「--」→「F」→・・・・と切り替わります。

「F」「F1」「F2」「F3」・・・リモコンを表示盤前面側から操作する場合
「b」「b1」「b2」「b3」・・・リモコンを表示盤裏面側から操作する場合
「—」・・・・・・・・・・リモコンを使用しない場合（受信不可）

※設定を切り替えるたびに、その設定内容が、表示面「セカンドタイマー部」と操作パネルの「表示モニター」に表示されます。
※タイマの動作中やイベントの初期設定中には本操作は行えません。

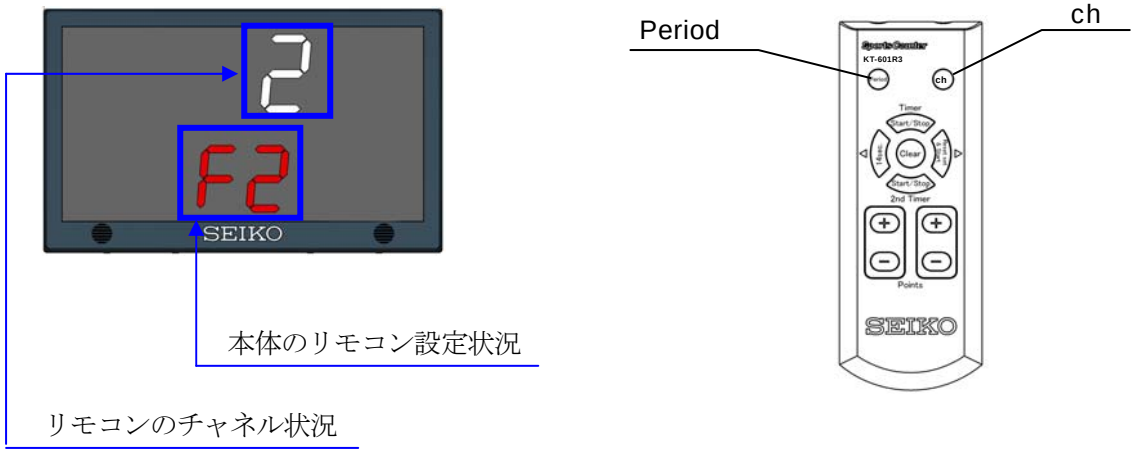


３．リモコンのチャネル設定をします。

リモコンの“ｃｈ”ボタンを押しながら“Ｐｅｒｉｏｄ”ボタンを押すたびに、
チャネルが１→２→３→１→２→３→１のように順次切り替わります。
本体のチャネル設定にあわせてリモコンのチャネルを設定してください。

ただし、リモコン単体では、現在どのチャネルに設定されているかわかりません。
リモコンがどのチャネルに設定されているか確認する場合は、本体を用意して、本体に向けて
リモコンの“ｃｈ”ボタンを押してください。
リモコンのチャネルおよび、本体のリモコン設定が表示されます。

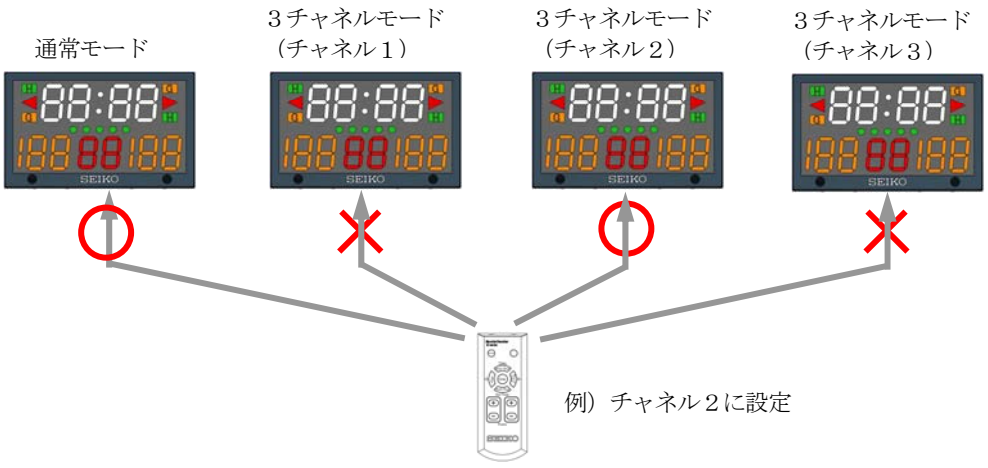
※タイマの動作中やイベントの初期設定中にはこの表示はされません。



※ご使用前に必ず、本体とリモコンのチャネルが一致していることを確認してください。
※設定したいチャネルに対応する本体とリモコンの設定は下表をご覧ください。
例えば、チャネル２で使用したい場合には、本体設定を「F2」もしくは「b2」、リモコン設定を「２」にします。

使用したいチャネル	本体設定		リモコン設定
1	F１	ｂ１	1
2	F２	ｂ２	2
3	F３	ｂ３	3
全チャネル	F	b	１・２・３いずれも可

（参考）『通常モード』でご使用時の本体は「F」「ｂ」とも「全チャンネル」受信可能となります。



５－５．設定内容の記憶について

リモコンのチャネル設定および本体のリモコン設定は、設定変更時に自動的に記憶されます。
本体の電源を入れたときやリモコンの電池を交換したときには、直前の設定のままご使用いただけます。
※リモコンの場合は、電池を数日間外したままにしておくと、リモコンのチャネル設定が消えてしまい、
再びご使用されるときにチャネル１になっていることがあります。

記憶される内容は以下の通りです。

［本体］
通常モードの設定内容
３チャネルモードの設定内容
［リモコン］
チャネル設定

例えば、
本体の設定が、通常モード[F]，３チャネルモード［F2］で記憶されている場合に、
電源スイッチのみで電源を入れた場合は、通常モード[F]で起動します。

ボタンを押しながら電源を入れた場合は、３チャネルモード［F2］で起動します。

本製品を複数台で使用するときに通常モードで起動すると、上記のような設定例の場合、
設定内容が[F]となり、全チャネルが受信可能となります。
その結果、隣のコートのリモコンを受信してしまうなど誤動作の原因となります。

複数台で使用するときは、必ず３チャネルモードで起動し、また事前に設定内容を確認してから
ご使用ください。

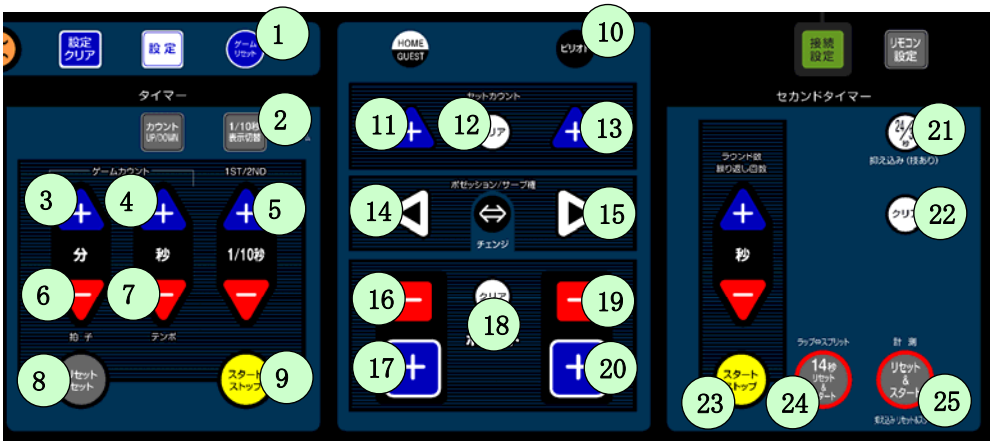
５－６．リモコンのボタン割り当て

１．プログラム等の設定／修正操作は、本体の操作パネルにておこなってください。

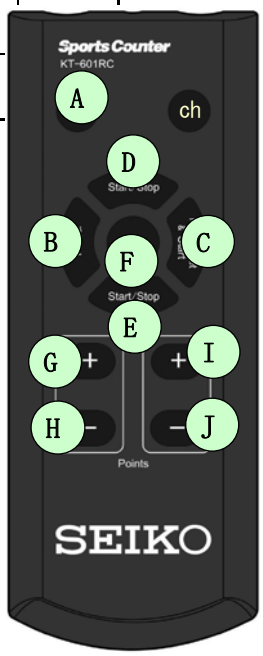
２．下表は、ワイヤレスリモコンのボタン操作：A～J と本体の操作パネルのボタン操作：1～25 の番号であらわしています。（下表は、ワイヤレスリモコンを前面側（F）から操作する場合になります。）

No.	イベント／ファンクション	ワイヤレスリモコンボタン配置									
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	バスケットボール(24 秒)	10	24	25	9	23	22	20	19	17	16
2	バスケットボール(タイムアウト)	10	—	—	9	23	22	20	19	17	16
3	バスケットボール(チームファール)	10	13	11	9	—	12	20	19	17	16
4	バレーボール	10	15	14	5	23	22	20	19	17	16
5	柔道	10	—	21	9	23	22	—	—	—	—
6	テニス	10	4	3	5	—	8	20	19	17	16
7	ソフトテニス	10	13	11	5	2	12	20	19	17	16
8	ボクシング	10	—	—	9	8	1	—	—	—	—
9	プログラムタイマー	10	—	—	9	8	1	—	—	—	—
10	ペースメーカー	10	—	—	9	—	1	3	6	4	7
11	ストップウォッチ	10	24	25	—	23	22	—	—	—	—
12	タイマー(予鈴付)	10	—	—	9	—	1	—	—	—	—
13	時計	10	—	—	9	—	1	—	—	—	—
14	20mシャトルラン	10	—	—	9	—	1	—	—	—	—
15	反復横跳	10	—	—	9	—	1	—	—	—	—
16	踏台昇降	10	—	—	9	—	1	—	—	—	—

＜KT-601 本体：操作パネル＞

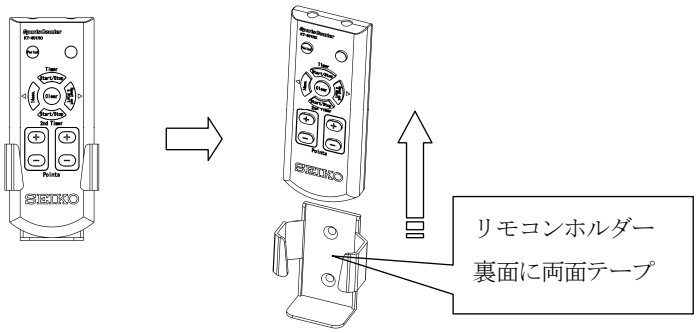


＜ワイヤレスリモコン＞



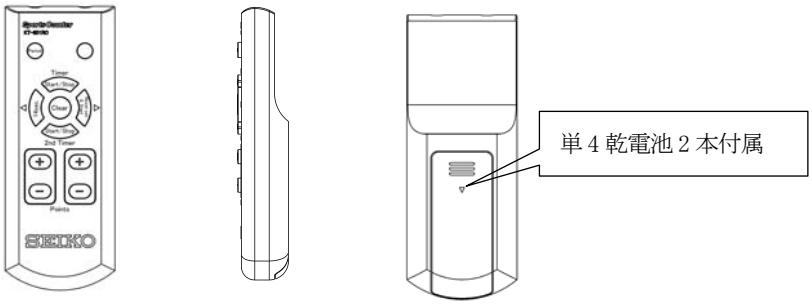
3．リモコンの付属品

①リモコンホルダー：背面には、両面テープが付属されています。



②単 4 乾電池 2 本：リモコンに付属されていますが、機能をチェックするためのモニター用乾電池ですので、別途ご購入ください。

乾電池を交換する場合、必ず単 4 乾電池を正しい極性で入れてください。

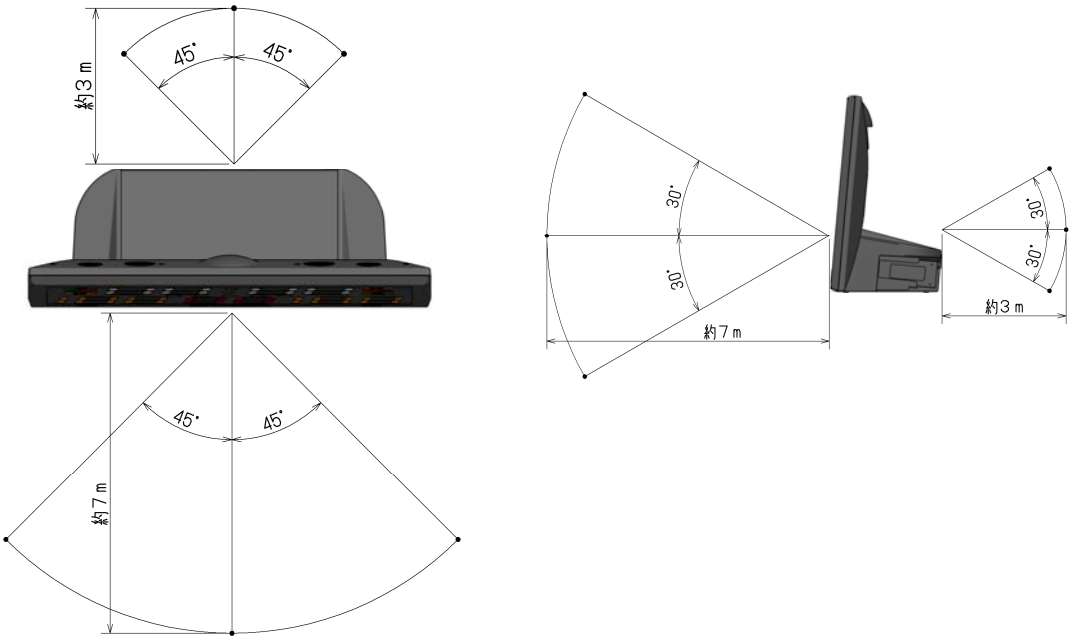


4．本体とリモコンの受信距離は、目安として前面側：約 20m

裏面側：約 10m

有効照射範囲は、目安として水平方向：±45°

垂直方向：±30° としてください。



６．スポーツカウンター（KT-601）及び、その他の機器接続について

⚠注意	
ケーブルを接続するときは、必ず電源スイッチを切ってから行い、１台目から順番に電源を入れてください。 順番が逆になった場合、表示や動作がおかしくなることがあります。また、ケーブルは指定のケーブル以外は使用しないでください。故障の原因となります。	
複数台をつないでいるときは、電源がＯＮの状態で専用ケーブルの抜差しは絶対に行わないでください。 動作や表示が異常になることがあります。誤って行ってしまった場合は、すべて電源を切って５秒以上の間隔をあけてから、１台目から順番に再度電源スイッチを入れなおしてください。	

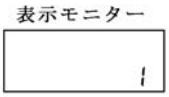
※スポーツカウンター（KT-601）及び、その他の機器接続は、機器間接続設定ボタン で選択してください。

■接続設定ボタンの機器の接続例

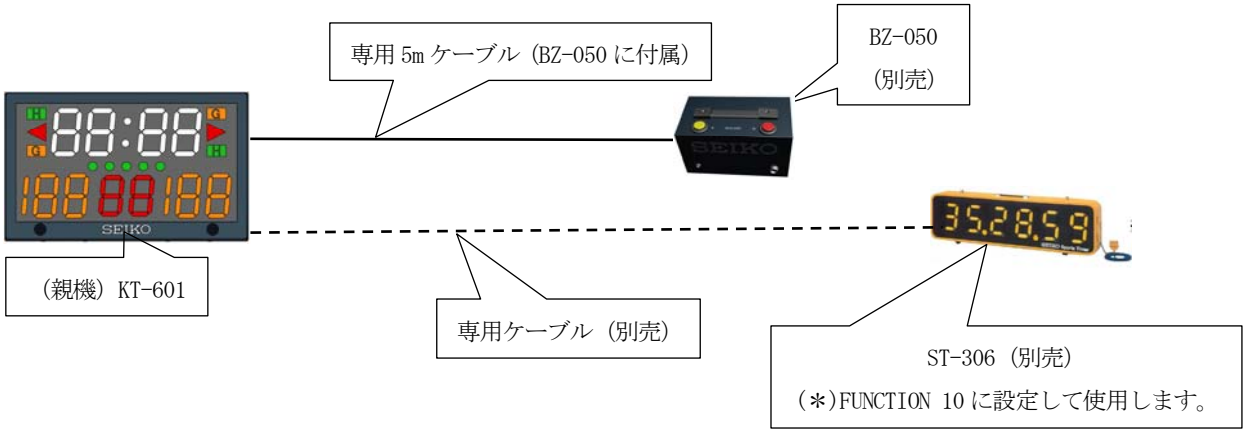
６－１．親機

①スポーツカウンター（KT-601）を親機として使用する場合

・親機（操作側）は接続設定：１．親機を設定します。



・大音量ブザー（BZ-050（別売））、スポーツタイマー（ST-306（別売））を接続することができます。



（注）コネクタ接続部は、本紙２項の各部の名称と働きの＜裏面＞を参照してください。

６－２．子機／スポーツカウンター

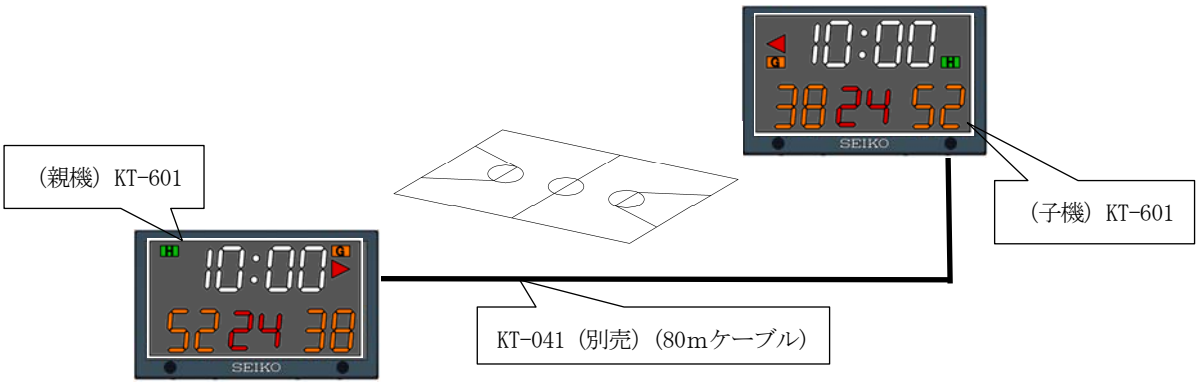
①子機にスポーツカウンター（KT-601）を接続する場合

・親機（操作側）は接続設定：１．親機を設定します。

・子機（受信側）は接続設定：２．子機／スポーツカウンターを設定します。
（最大４台まで設置可能）

表示モニター

2



（注）子機側では操作はできません。但し、コートチェンジボタン のみ有効です。
コートチャンジボタン で左右の得点表示が入れ替わります。

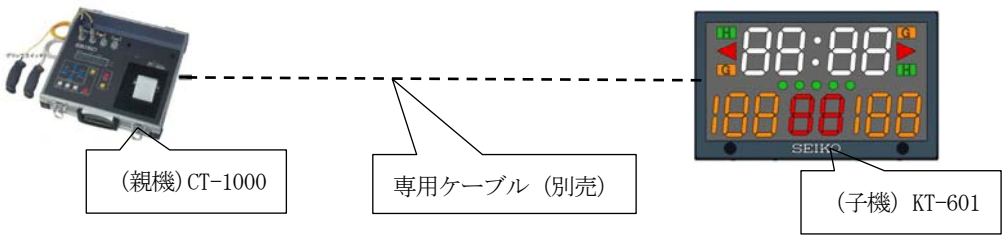
６－３．子機／スポーツプリンタ

①親機が CT-1000、子機にスポーツカウンター（KT-601）を接続する場合

・子機（受信側）は接続設定：３．子機／スポーツプリンタに設定します。

表示モニター

3



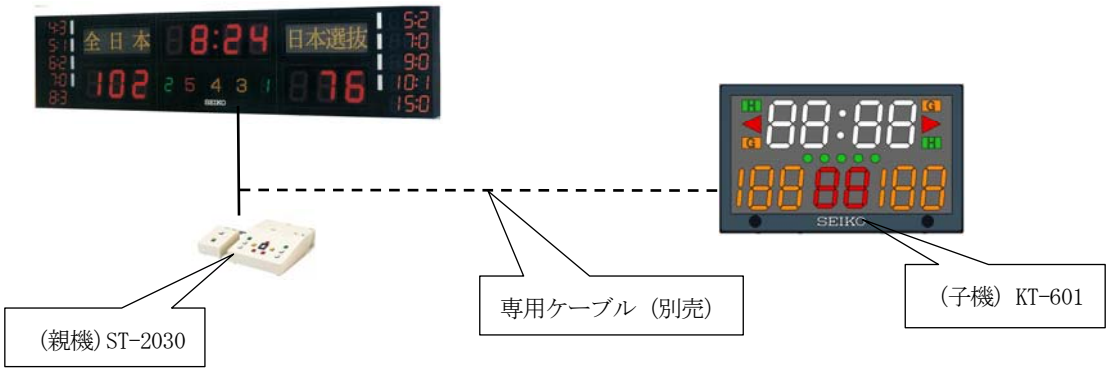
６－４．子機／屋内競技システム

①親機が ST-2000 シリーズ（操作盤：ST-2030）、子機にスポーツカウンター（KT-601）を接続する場合

・子機（受信側）の接続設定：４．子機／屋内競技システムに設定します。

表示モニター

4



７．構成内容・仕様

１．構成内容

①本　　体：１台
（ＫＴ－６０１ＭＢ）
②電源ケーブル（５ｍ）付きアダプタ：１個
（ＫＴ－ＡＤＰ０１）
③ワイヤレスリモコン：１台（ホルダー付）
（ＫＴ－６０１Ｒ３）
④単４乾電池：２個（ワイヤレスリモコン用）
⑤取扱説明書：１部

２．仕様

・サ　イ　ズ　：本　　体　　約６５０（W）×４００（H）×２２０（D）mm
ワイヤレスリモコン　約　４４（W）×１１５（H）×　２０（D）mm
・文　字　高　：タイマー部　　／１３０mm
得　点　部　　／１２０mm
セカンドタイマー部／１１０mm
・表　　示　：高輝度ＬＥＤ
・動作温度範囲：０℃～４０℃（直射日光は除く）
・質　　量　：約４．３ｋｇ（本体）、０．７ｋｇ（電源ケーブル付きアダプタ）
・電　　源　：ＡＣ１００Ｖ～２４０Ｖ　５０／６０Ｈｚ（最大消費電力３０W）
・ケース素材　：ＡＢＳ樹脂製

※連動ケーブルＫＴ－０４１（８０ｍ（別売））による接続で複数台（最大４台）の連動が可能です。
ＫＴ－１０１／１０１Ａとの連動はできません。
※スポーツカウンターは屋内専用です。

（注）上記の製品仕様は改良のため予告なく、変更することがあります。

当製品に関するお問い合わせおよび修理依頼は、お買い上げいただいた販売店もしくは下記へご連絡ください。

セイコータイムシステム株式会社
URL http://www.seiko-sts.co.jp

東　京	03(5646)1601	札　幌	011(640)6280
東　北	022(261)1323	信　越	0263(27)8601
名古屋	052(723)8531	大　阪	06(6445)8804
広　島	082(245)2571	九　州	092(475)1291

保証書

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
本保証書記載内容によりこの機器本体について保証致します。
取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、ご購入後１年間の保証期間内に限り無料で修理いたします。
修理にあたっては、ご購入いただいた販売店又は弊社の指定するサービス拠点への持ち込みを原則とし、梱包費及び輸送費用についてはお客様負担とさせていただきます。
但し、保証期間内であっても以下の場合には有料修理となりますのでご了承下さい。

（1）誤った御使用や、不注意による故障または損傷。
（2）不当な修理や、改造による故障または損傷。
（3）お買い上げ後の輸送、移動時の落下等、お取り扱いが不適当な為に生じた故障、または損傷。
（4）火災・水害・地震・落雷・その他の天災地変ならびに煙害や大気害、
　　異常気圧、その他の外部要因による故障または損傷。
（5）御使用中の外装の割れや破損。
（6）本保証書に販売店名およびお買い上げ年月日の記載が無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
（7）本保証書の御提示が無い場合。

販売店名およびお買い上げ年月日の記載が無い場合、保証の対象とはなりませんので、ご注意ください。